

### 自治会が抱える課題等について確認するため、町長はじめ職員が各自治会をお伺いしました。

平成24年11月30日(金)、12月3日(月)、12月10日(月)の3日間で、各自治会が抱える課題について確認して回りました。

#### こんな要望がありました！ ※代表的なもののみ

- ◆横断歩道の手前に、飛び出し禁止を促す「止まれ」の足型表示を施してほしい。
- ◆渋滞の抜け道となっている道路をスピードを出して通過する車が多いので交通規制をしてほしい。
- ◆見通しの悪い交差点について、カーブミラーの設置あるいは調整をお願いしたい。
- ◆暗く危険な場所について、防犯灯や街路灯を新設または切れた電球の交換をお願いしたい。
- ◆景観や利便性、安全・安心の観点から、草や樹木、堆積土などの除去や定期的な管理をお願いしたい。
- ◆危険な沢や水路など(排水溝・道路側溝)の安全対策や管理をお願いしたい。



- ◆大雨時などに道路にあふれ出る排水対策を考えてほしい。
- ◆傷んだ町道の補修工事をしてほしい。
- ◆狭く危険な道路を拡幅してほしい。
- ◆国道や県道沿いの緑地帯で、ごみ捨て場になっているところがあるので維持管理をお願いしたい。
- ◆ごみを出すのに不便な地域があるので新たに収集場所を設けてほしい。

町では現在、これらの課題への対応策を検討中です。

できることから実施していきますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いします。



### ●カメラレポート●

#### 「松の花音頭」の贈呈

12月19日(水)、神奈川県庁で陸前高田市の応援ソング「松の花音頭」のCD贈呈式が行われ、鎌倉市在住のアーティスト白井貴子さんから神奈川県知事や松田町長等にCDが手渡されました。この応援ソングは、白井さんが東日本大震災の犠牲者への供養と、住民たちが自然と外へ出て踊ろうという気持ちになってほしいという願いを込めて作ったものです。



左から白井貴子さん、黒岩知事、島村町長、CD「松の花音頭」

#### 松田きらきらフェスタ



11月23日(金・祝)から12月25日(火)まで行われた松田きらきらフェスタは盛況のうちに終了しました。

#### 「奇跡の一本松」保存募金受け付け中

岩手県陸前高田市

この「一本松」は、塩害などによる枯死が確認されましたが、今後も復興の象徴として後世に受け継ぐために、現在の一本松に人工的な処理を加え、モニュメントとして整備することとなりました。この整備にあたっては多額の資金を要しますが、陸前高田市では被災した市民の被災地の課題が山積の今、一本松の保存に多額の予算を投じることはできません。

そこで今回「奇跡の一本松保存募金」と称し、全世界へ募金協力をお願いし、一本松の保存・周辺の環境整備に充てたいと陸前高田市では考えています。

松田町では、この募金を応援するために、松田町役場2階に募金箱を設置しています。皆さんのご協力をお願いします。

【問い合わせ】陸前高田市都市計画課 ☎0192(54)2111

東日本大震災の大津波から、名勝高田松原の7万本の松の中での一本だけ残った「奇跡の一本松」は、震災のシンボルとして、国内や海外からも注目される存在となっています。



完成イメージ図

#### 交通安全功労者表彰



11月22日(木)に松田町交通指導隊の鍵和田均隊員が神奈川県の交通安全功労者表彰を受賞されました。鍵和田隊員は、交通指導隊として長年にわたり、街頭交通安全指導や交通安全啓発事業への参加など、交通安全と事故防止にご尽力されました。今回の表彰はこのことが評価され、神奈川県から贈られたものです。



#### 消防団用安全靴を新配備

(財)自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、安全な地域づくりと共生のまちづくりのためのコミュニティ活動の整備に対して助成を行い、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に役立てるための事業を行っています。

町では、今回この助成を受け、地域防災のリーダーでもある消防団の装備として安全靴を全分団員に配備しました。

#### 町社協デイサービス利用者と第一幼稚園児の交流会



11月22日(木)、26日(月)に健康福祉センターで、第一幼稚園児の皆さんが町社会福祉協議会のデイサービス利用者と交流するために来訪しました。

元気がかわいらしい子どもたちの歌や踊りに目を細める参加者の皆さん。子どもたちの手作りのプレゼントにひときわ感激していました。最後には思わず「よく頑張ったね、ありがとう」と大きな声で子どもたちに声を掛ける方もいました。